

令和 8 年度

学校推薦型選抜

小論文

出題意図

医療情報学科	本問題は、高校生にも身近な社会の問題について、データを提示し、データを注意深く読み解く分析力、変化の理由を論理的に考える思考力、自分の考えを文章化し表現する提案力を問う。
社会福祉学科	本問題は、高齢犯罪者の刑事司法と更生保護の現状を理解し、社会問題として捉える力と、課題に対する背景に目を向け、制度のあり方を考えさせる意図があり、また、専門的知識に偏らず、一般的な視点から課題と解決策を整理し、自分の考えを簡潔にまとめる力を問う。
健康栄養学科	問題 1 の問 1 と問 2 は、ジョン・スノウの疫学調査の状況を示し、文章読解力、図表分析力、論理的文章構成力を問う。 問題 2 の問 1 は、図 1「健全な食生活を実践する心掛け」および図 2「ふだんの食事の準備」から、それぞれの図における年齢別の回答分布の特徴を理解したうえで、20 歳代（20～29 歳）女性の問題点を簡潔に論述できるかどうか、及び分析力と論理的な文章構成力を問う。問 2 は、問 1 で論述した問題点をふまえて、20 歳代女性への支援や取組について管理栄養士の立場から考案・論述することで、分析力と課題の創出力、論理的な文章構成力を問う。

看護学科	日本の健康課題である生活習慣病に着目し、肥満者とメタボリックシンドロームの関連を図から読み解く能力を問う。さらに、肥満者とメタボリックシンドロームの特徴をふまえ、生活習慣病の予防に向けて、“どのような対策が必要”か自身の考えを具体的かつ論理的に述べることを問う（理解力や論理的思考力の確認）。学習指導要領・保健体育編では、生活習慣病の予防と回復の項目があり、「健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であること。」についての理解度を問う。
理学療法学科	本問題は、理学療法士に必要な資質を踏まえ、障がい者の生活や福祉サービスを理解しつつ、対象者の立場に配慮した倫理的判断を基に、多角的に検討し、自らの考えを論理的に整理して表現する力を問う。
子ども教育学科	本問題は、「朝食を摂ること・摂らないことが睡眠や学習等に与える影響を比較・検討する」という題材のもと、提示された資料（表・グラフ）を正確に読み取り、その内容を踏まえて自らの考えを論理的に記述する力を問う。
心理学科	本問題は、思考力・洞察力・表現力の三つの観点から総合的な力を問う。 思考力については、図表のデータを正確に読み取り、必要な情報を分析・整理したうえで適切に判断できているかを問う。洞察力については、20代の死因の特徴について、発達段階、家庭環境、社会構造、支援体制など多面的な視点から背景要因を捉え、因果関係を踏まえて考察できているかを問う。表現力については、課題に対する具体的かつ実現可能な提案がなされているかに加え、論理の整合性、文章構成の適切さ、および文の明瞭さや表現の正確さなどの総合的な力を問う。
生物生産学科	本問題は、表から、日本人の食生活の変化を読み取る力を問う。特に炭水化物の摂取量・エネルギー比がともに低下し、脂質の摂取量・エネルギー比がともに上昇していることを読み取れるかどうかを問う。3種の栄養素からの摂取エネルギー比を、計算で算出し論じることができるかどうかと、さらには米食の減少・食の欧米化といった、食に関する一般的な知識と結びつけられるかどうかを問う。 2023 年以降の日本の農業において特に重要な米生産上の課題について、文章をもとに説明できるかどうか、日頃から関心をもって情報収集を行っているかどうか、自分自身の考えを持っているかどうかを問う。

学校推薦型選抜

基礎学力調査（英語，化学基礎・化学）【薬学科】

出題意図

【英語】

第1問	基礎的な英文法、語彙、イディオムの知識を問う。
第2問	グラフの読み取りを通して、基礎的な読解力、解析力、語彙力を問う。
第3問	英文を読み、内容の大意を把握し、前後の文脈から推測、判断する力を問う。且つ、基礎的な英文法の知識も問う。

【化学基礎・化学】

第1問	物質質量や化学結合。熱力学、気体の状態方程式、コロイドなど、薬学で学修する項目の土台となる化学力を備えているかどうかを問う。
第2問	与えられたパラメータをもとに、計算によって正しい答えを導く能力を備えているかどうかを問う。
第3問	有機化学構造からの薬の性質を正しく予想するために、有機化合物に関する基本的知識を備えているかどうかを問う。